

広告

企画・制作 / (株) 宣通
TEL. (052) 979-1602

健康講座
ドクター

Q&A

Q 前立腺肥大症で服薬中
です。手術をすすめられ、迷
っています。手術を受ける
タイミングについて教えて
ください。

A 前立腺肥大症の治療に
は薬物療法や生活習慣の改
善が基本ですが、尿が出に
くい、尿が途中で止まる、尿
が細かい、残尿が多いなどの
症状が日常生活に大きな影
響を与えている場合、薬物

治療による改善が見られな
い場合には手術が推奨され
ます。特に、尿閉(尿がまっ
たく出なくなる状態)を繰
り返す場合や、尿路感染症
が頻繁に発生する場合、腎
機能に異常が見られる場合
は、より積極的に手術を検
討する必要があります。
手術方法にはいくつかの

種類があり、体への負担や
回復期間も異なります。経
尿道的前立腺切除術が一般
的な方法で、前立腺を切除
して尿道を広げる手術です
が、出血リスクや一時的な
尿失禁のリスクも伴いま
す。最近では、レーザーを
使用した手術もあり、出血
が少なく、回復が早いとき
れています。

手術を受けるかどうかの
決断は、患者さん自身の症
状と希望、医師との相談を
通じて行うことが重要で
す。手術によって多くの場
合、症状は大幅に改善され
るため、生活の質を取り戻
すためにも、適切なタイミ
ングでの手術選択を検討す
ることが望ましいです。

1994年福島県立医科大学
卒業。
1998年東北大学大学院泌尿
器科学専攻卒業。
八戸市立市民病院、東北
労災病院、白河厚生総合病
院、東北大学病院、気仙沼
市立病院勤務。
2022年4月より仙台腎泌尿
器科。



院長 折笠 一彦
(仙台腎泌尿器科)